

令和４年度事業報告

少子高齢化や人口減少の急速な進行、地域社会の関係性の希薄化等を背景に、地域における支え合い機能が脆弱化する中、８０５０問題や社会的孤立、虐待、貧困の世代間連鎖など、従来の福祉制度の枠組みだけでは捉えきれない課題への対応が求められています。また、「２０４０年問題」を見据えた福祉を担う人材確保と職員の専門性を高めるための研修の充実が喫緊の課題であり、長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大は、福祉、保健、医療、教育、子育てなどの分野のみならず、経済等あらゆる分野に大きな影響を及ぼしました。

こうした情勢の中、本県においては、「とやま型地域共生社会」の実現に向け、住民自ら地域の福祉・生活課題を発見し、解決につなげることができる地域コミュニティの形成が求められており、これらの課題に福祉施設・団体、関係機関、専門職、住民、行政等が連携・協働して解決に取り組むための包括的・重層的な支援体制づくりが重要な課題となっています。

本会としては「ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現」を理念とする強化発展計画に基づき、年齢や障害の有無、言語や文化の違いに関わらず、人としての尊厳が守られ、皆が互いに認め合い、支え合いながら、自分の持てる力を活かして社会や人とつながり、主体的に参加・参画できる地域づくりを目指し、地域福祉の視点から民生委員・児童委員等社会福祉事業関係者はもとより、保健、医療、教育等関連分野との連携・協働を図りながら以下の基本目標のもとで各種事業を実施しました。

【理念】 「ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現」

基本目標１ 「あらゆる福祉・生活課題に対応します」 ： ニーズの把握、対応、解決

基本目標２ 「自分らしい暮らしを支えます」 ： 多様性・意思尊重、参加支援、役割づくり

基本目標３ 「多様な機関をつなぎます」 ： 協議の場づくり、多機関との連携・協働

基本目標４ 「福祉に関わる人を増やします」 ： 従事者・理解者・協力者・参加者の増加

本会が実施した主な取り組みは、次のとおりです。

- (1) 強化発展計画の推進とテーマ別の課題に対応するためのプロジェクトチームを設置し、組織横断的な協議・検討の場を設けるための活動を行いました。
- (2) 長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による休業や失業等のため、一時的または継続的に収入が減少した世帯の資金需要に対応するため、市町村社協とともに緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）の特例貸付と償還事務を実施しました。
- (3) コミュニティソーシャルワーク研修等を通じた市町村社協等における個別課題と地域の生活課題への対応力強化を図るとともに、市町村社協の基盤強化を支援するための地域福祉実践研究発表会や巡回訪問等を実施しました。
- (4) 福祉人材の確保・定着を図るため、福祉のお仕事フェアの開催や介護福祉士等修学資金などの各種貸付事業等の実施、福祉・介護職場の魅力を発信するテレビＣＭの制作・放送、身体的介助を伴わない業務を担う「介護助手」と介護事業所とのマッチング等を行いました。
- (5) 福祉施設・事業所を対象に、ＩＣＴや介護ロボットの導入・活用を推進するための研修の開催や介護職員の腰痛予防対策のための各種取り組みを実施するなど、質の高い福祉サービスを効果的・効率的に提供するための支援を行いました。

【推進項目 1】

地域ニーズへの対応力向上と包括的な相談支援体制づくり

取組項目 1 地域生活課題の把握と新たな活動やサービスの開発

(1) テーマ別の課題に関するプロジェクトチームの活動

「富山県社会福祉協議会強化発展計画（計画の期間：令和 4 ～ 8 年度）」の推進にあたり、組織内の情報共有と組織横断的な協議・検討の場を設けるため、下記プロジェクトチームを設置し、各チームにおいて活動を行った。

計画全体の推進に関するプロジェクトチーム

テーマ別の課題に関するプロジェクトチーム

- 福祉課題研究プロジェクトチーム
- スキルアップ促進プロジェクトチーム
- D X ・ I C T 推進プロジェクトチーム

(2) 福祉関係団体とのネットワーク構築

社会福祉施設・団体正副会長連絡会議の開催

県段階の福祉関係団体の正副会長及び理事を対象とし、社会福祉を取り巻く情勢等に関する会議を開催

令和 4 年 8 月 17 日（水） 富山県民会館

テーマ「アフターコロナを見据えた今後の活動の展望」

参加者：20 団体、20 名

(3) 社協活動の推進に向けた市町村社協との協議

市町村社協会長会議の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

市町村社協専務・常務理事、事務局長会議の開催

令和 5 年 2 月 27 日（月） 富山県民会館 出席者：32 名

次年度予算及び事業説明・情報交換等

(4) 民生委員・児童委員との連携・協働

富山県民生委員児童委員協議会の活動支援

民生委員・児童委員研修

- ・ 市町村・地区民生委員・児童委員会長研修

令和 4 年 7 月 15 日（金） ホテルグランテラス富山 参加者：157 名

講演「地域共生社会づくりと民生委員・児童委員の役割」

- ・ 主任児童委員・児童委員合同研修

令和 4 年 8 月 23 日（火） 富山県民会館 参加者：381 名

基調講演「地域で子育てをするために必要な支援と連携」

実践報告会、意見交換等

- ・ 中堅民生委員・児童委員研修
令和 4 年 11 月 2 日（水） 富山国際会議場 参加者：305 名
講演「障がいのある人がその人らしく地域で暮らしていくために
～「地域共生社会」の実現～」
- ・ 新任民生委員・児童委員研修
（西部会場）
令和 4 年 12 月 9 日（金） 砺波市文化会館 参加者：407 名
（東部会場）
令和 4 年 12 月 16 日（金） 富山県民会館 参加者：577 名
講義 「民生委員・児童委員の基本的役割」
講義 「民生委員・児童委員活動にあたっての基本的知識」
- ・ 民生委員・児童委員課題別研修
（西部会場）
令和 5 年 3 月 2 日（木） 高岡問屋センターエクール 参加者：44 名
（東部会場）
令和 5 年 3 月 7 日（火） 富山産業展示館 参加者：100 名
講義・演習「地域共生社会における民生委員・児童委員に期待される役割
～事例学習を通して考える～」
- ・ 心配ごと相談員・民生委員児童委員相談援助技術研修会
令和 5 年 3 月 13 日（月） 富山県民会館 参加者 70 名
講義・演習「相談面接における基礎知識」

民生委員・児童委員互助共励事業の実施

全国民生委員互助共励事業 1,213 件、5,232,000 円

（５）福祉のまちづくり活動の推進

富山県民福祉推進会議の開催

令和 4 年 7 月 5 日（火） サンシップとやま

内容：令和 3 年度事業報告、令和 4 年度事業計画、
福祉のまちづくり推進に関する意見交換、福祉のまちづくり宣言採択

やさしい福祉のまちづくり賞の表彰

- ・ 第 24 回「やさしい福祉のまちづくり賞」表彰選考審査会の開催
令和 4 年 9 月 28 日（水） サンシップとやま
- ・ やさしい福祉のまちづくり賞表彰式
令和 4 年 11 月 6 日（日） フューチャーシティファボーレ
被表彰団体 1 団体

（６）各種福祉団体への支援・協力

各種福祉団体の事務局受託（５団体）

富山県保育連絡協議会、富山県老人福祉施設協議会、富山県デイサービスセンター協議会、富山県地域包括・在宅介護支援センター協議会、富山県ホームヘルパー協議会への支援

在宅心身障害児通園訓練事業への助成

福祉団体活動等への支援

(7) 各種ニーズに対応した福祉総合相談体制の充実

高齢者総合相談センターの運営

高齢者及びその家族などが抱える生活・保健・福祉等に係る心配ごと、悩みごと等の各種相談に電話・来所・Eメール等により応じた。

一般相談(一般相談員) 605 件

専門相談(弁護士、税理士、社会保険労務士、保健師) 182 件

認知症ほっと電話相談(保健師・看護師) 29 件

総相談件数 816 件

難病相談・支援センター事業

ア 難病患者等に対する個別相談(専門医による相談含む)

・相談支援業務 実人数 349 名、延人数 945 名

・専門相談(神経難病・膠原病・リハビリ相談) 6 回 相談者: 19 名

・ピアサポーターによる相談 個別 10 回、交流会 2 回 相談者: 延 16 名

・アドバイザー会議 3 回

イ 難病患者に対する就労支援

・就労支援者数 208 名

・就労相談会(難病患者就職サポーター) 10 回 18 名

ウ 講演会、研修会等の開催(患者・家族・支援者等)

・講演会・研修会

令和 4 年 5 月 28 日(土) サンシップとやま 参加者: 19 名

講義「シェーグレン症候群」

令和 4 年 7 月 2 日(土) サンシップとやま 参加者: 7 名

講義「強直性脊椎炎/慢性再発性多発性骨髄炎の病態と治療」

令和 4 年 8 月 20 日(土) サンシップとやま 参加者: 3 名

講義「小児腎疾患」

令和 4 年 9 月 10 日(土) サンシップとやま 参加者: 15 名

講義「再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病の病態と治療、日常生活について」

令和 4 年 10 月 1 日(土) サンシップとやま 参加者: 11 名

講義「好酸球性副鼻腔炎の病態と治療、日常生活の注意点について」

・疾患別交流会

令和 4 年 6 月 18 日(土) 全身性強皮症 参加者: 6 名

令和 4 年 9 月 6 日(火) 小児炎症性腸疾患 参加者: 4 名

令和 4 年 9 月 29 日(木) 重症筋無力症 参加者: 8 名

令和 4 年 10 月 15 日(土) 球脊髄性筋萎縮症 参加者: 5 名

令和 4 年 11 月 5 日(土) 多発性硬化症/視神経脊髄炎 参加者 10 名

令和 5 年 2 月 21 日(火) 皮膚筋炎/多発性筋炎 参加者: 7 名

令和 5 年 2 月 28 日(火) 好酸球性副鼻腔炎 参加者: 1 名

- ・ピアサポーター養成講座

- 令和4年6月25日(土) サンシップとやま 参加者:10名
基礎編 講義・演習「そとところを開く聴き方のポイント」

- 令和4年7月9日(土) サンシップとやま 参加者:8名
基礎編 講義「難病になった時役立つ制度」

- 令和4年11月26日(土) サンシップとやま 参加者:13名
応用編 講義・演習

- 「言いたいことを上手に伝えて良好な人間関係を築くコミュニケーション」

- ・交流サロン&ミニセラピー

- 令和4年6月11日(土) サンシップとやま 参加者:17名

- 令和4年10月22日(土) サンシップとやま 参加者:11名

- 令和4年12月10日(土) サンシップとやま 参加者:11名

- 令和5年3月24日(金) サンシップとやま 参加者:8名

エ 情報の収集提供

- ・難病患者の支援啓発事業

- 対象:医療・介護者を目指す学生 8か所 計724人

- ・「富山県難病相談・支援センター事業案内ちらし」の作成・配布
20,500部作成、難病医療費助成受給者及び関係機関に配布

- ・「富山県難病相談・支援センターだより」の作成・配布
500部作成、関係機関及び全国の難病相談・支援センターに配布

- ・「小児慢性特定疾病児童等自立支援事業案内ちらし」の作成・配布
1,200部作成、小児慢性特定疾病受給者に配布

- ・「災害準備パンフレット」の増刷・配布
8,500部作成、難病医療費助成受給者等に配布

- ・地域支援 看護学校講義:2回

オ 厚生センター・保健所との連携・技術支援

- ・療養相談会講義

- 令和4年10月18日(火) 新川厚生センター 参加者:8名

- ・保健師等事例検討会助言

- 令和4年11月2日(水) 中部厚生センター 参加者:10名

カ 人材育成

- ・難病患者支援者(保健師)研修会

- 令和5年3月10日(金) サンシップとやま 参加者15名

- 講義 「神経難病患者の特性」

- 講義 「在宅難病患者支援の現状と課題」

- ・難病患者等ホームヘルパー養成研修

- 令和4年12月2日(金) 参加者:10名

- 講義 「難病に関する基礎知識～神経難病の理解～」

- 講義 「在宅難病患者の心理及び家族の理解」家族の立場から
事例検討「在宅難病患者の支援の実際」

- 講義 「コミュニケーション障害のある難病患者の支援」

若年性認知症相談・支援センター事業

ア 若年性認知症の人・家族等に対する個別相談、就労支援

- ・相談支援業務 実人数 42 名、延人数 283 名

イ 支援者のための若年性認知症研修会及びネットワーク会議の開催

- ・令和 4 年 10 月 5 日（水） サンシップとやま オンライン 参加者：94 名
講演「若年性認知症の人と家族への支援」

ウ 若年性認知症の本人と家族の交流会

- ・土曜サロン 令和 4 年 5 月 21 日（土） 参加者：14 名
令和 4 年 7 月 16 日（土） 参加者：5 名
令和 4 年 9 月 17 日（土） 参加者：9 名
令和 4 年 11 月 19 日（土） 参加者：15 名
令和 5 年 1 月 21 日（土） 参加者：5 名
令和 5 年 3 月 18 日（土） 参加者：9 名
- ・おしゃべりカフェ 令和 4 年 6 月 21 日（火） 参加者：2 名
令和 4 年 8 月 27 日（土） 参加者：4 名
令和 4 年 10 月 18 日（火） 参加者：1 名
令和 5 年 2 月 18 日（土） 参加者：2 名
- ・オレンジカフェ 令和 4 年 12 月 10 日（土） 参加者：2 名

オ 医療連携協議会

- ・令和 5 年 3 月 17 日（金） 富山県認知症疾患医療センター担当者連絡会議
事業所等との連携
ケア会議出席：1 回

カ 研修研究活動

- ・支援コーディネーター研修（フォローアップ）1 回 オンライン参加
- ・令和 4 年度認知症研修会・情報交換会 オンライン参加
- ・第 10 回認知症疾患医療センター全国研修会高知大会 アーカイブ視聴

キ 啓発普及活動

- ・「富山県若年性認知症相談・支援センター活動だより」の発行
部数 1,500 部 関係機関へ配布
- ・「相談・支援センターリーフレット」の増刷
部数 5,000 部 1,800 部アルビスへ配布
- ・ポスター作成 枚数 500 枚
- ・富山県「認知症にやさしい地域づくりキャンペーン」において、相談会及びチラシの
掲示等 2 か所及び K N B ラジオで活動紹介
- ・15 居宅介護支援事業所研修会 オンラインで講師として参加

がん総合相談支援センター事業

ア がん患者・家族等に対する個別相談、就労支援

- ・相談支援業務 実人数 277 名、延人数 942 名

イ がんピアサポーター養成講座

- ・養成講座 8 回 受講者：8 名 修了者：8 名
- 第 1 回 令和 4 年 7 月 9 日（土） ピアサポーターについて 参加者：8 名
- 第 2 回 令和 4 年 8 月 6 日（土） ピアサポートとは何か 参加者：8 名

第3回	令和4年9月3日(土)	身につけておきたい コミュニケーションスキル	参加者：8名
第4回	令和4年10月1日(土)	子宮がんに関する基礎知識 がんと就労	参加者：8名
第5回	令和4年11月5日(土)	肺がんの基礎知識 化学療法と看護	参加者：7名
第6回	令和4年12月11日(日)	胃・大腸がんについて 乳がんの最新情報について	参加者：8名
第7回	令和5年1月14日(土)	模擬交流サロン	参加者：6名
第8回	令和5年2月25日(土)	がん患者さんへのサポート体制 がんピアサポート活動	参加者：8名

ウ む がんピアサポート活動

- ・がん患者・家族等の交流サロン 毎月第4土曜日 開催12回 参加者延べ128名
- ・グリーフケアの会 6回 参加者延べ49名
- ・AYA世代の交流サロン 5回 参加者延べ18名
- ・県内がん診療連携拠点病院等でのピアサポート活動

黒部市民病院	3回	富山県立中央病院	6回	富山大学附属病院	3回
厚生連高岡病院	0回	市立砺波総合病院	5回	富山赤十字病院	5回
高岡市民病院	5回	富山市民病院	6回	済生会高岡病院	4回
富山労災病院	2回	厚生連滑川病院	2回	計	41回

・「がん教育」の講師

小学校(5校)、中学校(1校)、高等学校(1校)
県立大学看護学部、ヘルスボランティア養成講座
緩和ケア合同検討会
がん予防に関する研修会、第一生命イベント

} にピアサポーターを派遣

エ がんピアサポート活動支援

・がんピアサポーターフォローアップ研修会

- 第1回 令和4年5月21日(土) サンシップとやま 参加者：39名
がん総合相談支援センター事業、令和4年度がんピアサポート活動について
講義「がん患者と新型コロナウイルス感染症について」
- 第2回 令和4年7月2日(土) サンシップとやま 参加者：41名
講義「がん患者さんの生き方も変える形成外科の魅力～形態と美の追求～」
- 第3回 令和4年11月5日(土) サンシップとやま 参加者：29名
講義「ピアサポート活動に活かすコミュニケーション力」
- 第4回 令和5年3月4日(土) サンシップとやま 参加者：33名
体験発表「がんピアサポート活動を通して得たこと」
講義「知っていますか？在宅医療のこと～訪問看護の立場から～」

オ 小児・AYA世代のがん講演会の開催

- ・令和4年10月15日(土) サンシップとやま 参加者：43名
- ・公開トークセッション
テーマ「小児・AYA世代のがん患者の声を聴く ～知ってほしい私たちのこと～」
- ・サポートブース 医療用ウィッグ、スキンケア用品紹介

カ がん診療連携拠点病院相談員との連携（情報交換会・研修会）

（情報交換会）

第1回 令和4年7月5日（火） オンライン 参加者：25名

第2回 令和5年3月1日（水） オンライン 参加者：35名

（研修会）

第1回 令和4年10月16日（日） オンライン 参加者：25名

講義「情報から始まるがん相談支援」

キ 情報提供：図書貸出 7冊 ホームページの更新

ク 地域支援 講義・講演：2回

取組項目2 包括的支援体制の構築に向けた市町村社協の活動強化支援

（1）小地域（日常生活圏域）における住民主体の助け合い活動の拡充

小地域福祉活動推進事業

ア 地域総合福祉活動（ふれあい型・ケアネット型・融合型）事業

旧小学校区等小地域をエリアとして行われる「ふれあいサロン」など福祉コミュニティ活動の振興と要支援者に対する見守りや生活支援活動への助成

15市町村 266地区で実施

イ 地域総合福祉活動ケアネットセンター運営事業

15市町村社協に対してコーディネート業務費用等を助成

ウ 地域総合福祉活動ケアネット活動支援事業

ケアネット型事業を実施する社協及び地区に対する助言・支援、ケアネット活動の普及啓発事業等

- ・ ケアネット活動普及啓発事業（各種会議や研修会、地区懇談会等でパンフレット配付）
- ・ ケアネットアドバイザー派遣事業の実施

市町村社協及び地区社協で開催するケアネット活動に関する研修会への講師派遣等を行った。

- ・ ケアネット支援職員配置事業
- ・ ケアネット活動コーディネーター研修事業

（第1回）令和4年8月24日（水）、8月30日（火）

とやま朝日町北陸街道 五叉路 Cross Five 参加者：16名

個別事例や地域へのアセスメント、解決方法の検討など

（第2回）令和4年12月20日（火）

サンシップとやま 参加者：15名

ケアネット事業を推進するための取組みや課題について意見交換、情報共有

- ・ 市町村ケアネットセンター連絡会

令和5年3月22日（火） オンライン 参加者：15市町村社協

補助金実施要領等の改正説明、質疑応答

- ・ 富山県地域総合福祉ケアネット活動評価検討委員会
令和5年3月9日(木) サンシップとやま
ケアネット活動推進のための今年度の実施状況評価及び今後の取組課題や効果的実施方法等に関する協議を行った。
- ・ ケアネットチーム員・リーダー研修会の開催
(東部地区) 令和4年9月21日(水) 参加者:95名
(西部地区) 令和4年9月15日(木) 参加者:74名
国の福祉施策や動向等に関する講義と見守りやサロン活動等についての実践報告をとおり、ケアネット活動の意義や課題等を共有した。

(2) 地域における総合相談体制の構築

生活福祉資金(総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金)、臨時特例つなぎ資金の貸付

- ア 資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより当該世帯の自立を支援した。
貸付決定実績(令和4年4月1日~令和5年3月31日):274件、48,051,961円
- イ 新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等のため、一時的または継続的に収入が減少した世帯の資金需要に対応するため、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を実施した。
貸付決定実績(令和4年4月1日~令和4年10月31日):938件、297,460,000円
- ウ 円滑な事業運営を図ることを目的に生活福祉資金運営委員会を開催した。
第1回 令和4年4月28日(木)
第2回 令和4年6月28日(火)
第3回 令和4年7月26日(火)
第4回 令和4年9月22日(木)
第5回 令和4年11月25日(金)
第6回 令和5年2月21日(火)
- エ 滞納世帯に対する生活状況に応じた償還指導と不良債権の整理(職権免除を含む)
滞納世帯に対しては、世帯の生活状況に応じた相談支援や償還指導を行った。
また、生活福祉資金貸付金償還免除規程の償還免除適格要件に該当する長期滞留債権については、運営委員会に諮り職権免除を行った。(免除債権数:17件)
- オ 市町村社協及び生活困窮者自立支援事業との連携・協働による事業推進
生活福祉資金貸付事業・生活困窮者自立支援事業担当者連絡会
令和4年12月2日(金) サンシップとやま 出席者:21名
離職者・求職者等に対しては、自立相談支援機関と連携し、世帯の生活再建に必要な相談支援を行いながら貸付を実施した。

東部生活自立支援センター運営事業

- 富山県魚津総合庁舎内に設置した「富山県東部生活自立支援センター」において、県東部8市町村(魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町)を対象に「自立相談支援事業」、「就労準備支援事業」及び「家計改善支援事業」を実施
- ア 新規相談受付件数:149件、支援プラン策定件数:29件、自立相談支援事業による就労支援対象者数:26件

- イ 巡回相談及び出張相談の実施：毎月 1 回、8 市町村社協において巡回相談を行うとともに必要に応じて出張相談を実施した。
- ウ 就労準備支援事業の一環として、模擬面接、履歴書作成支援、健康維持とひきこもり防止を目的にウォーキング等の軽運動の機会を提供した。
- エ 富山県弁護士会との連携により毎月 1 回、法律相談を行うとともに、具体的な支援方法について助言をいただいた。

生活困窮者就労支援強化事業

東部生活自立支援センターに配置している支援員を 1 名増員し、就労支援体制を強化した。

地域ケア会議の手法とファシリテーター養成講座の開催

多様化、複雑化した事例に対し多職種による支援体制を構築するため、生活視点のアセスメントを中心とした事例検討の手法について学ぶ講座を 3 市町村社協で開催した。

内容：講義「野中式事例検討の特徴と意義、構造を学ぶ」及び事例検討

(射水市社協)

令和 4 年 8 月 31 日(水) 射水市 QQ ホール 参加者：29 名

(入善町社協)

令和 4 年 9 月 9 日(金) 入善町健康交流プラザ 参加者：13 名

(立山町社協)

令和 4 年 10 月 5 日(水) 立山町元気交流ステーション 参加者：18 名

(3) 市町村社協の基盤強化支援及び役職員の資質向上

市町村役職員研修会の開催

社会福祉協議会地域福祉実践研究発表会

地域共生社会の実現に向けた施策等が進められる中、県内の市町村社協それぞれの取り組みの成果・課題等を振り返り、共有することで、これからの社協の地域福祉実践に資するとともに、関係機関や行政等が社協の役割・機能に対する認識を深め、さらなる連携強化を図るための機会とした。

令和 5 年 1 月 27 日(金) ボルファートとやま及びオンライン 参加者：99 名

地域福祉推進担当者会議の開催

市町村社協の地域福祉担当者を対象に情勢報告や今後の活動方針について協議

令和 4 年 5 月 25 日(水) サンシップとやま

事業説明 令和 4 年度地域福祉関係事業説明

情報交換 包括的な支援体制づくりに向けた取組み及び重層的支援体制整備事業への関わり等について

市町村社協職員研修・支援事業

ア 市町村社会福祉協議会事務局長研修会

令和 4 年 8 月 3 日(水) ボルファートとやま 参加者：14 名

講義「地域共生社会実現に向けての社会福祉協議会の役割」

情報交換 包括的支援体制整備や経営基盤強化に向けた市町村社協の取組み等について

イ 社会福祉協議会新任職員研修会

令和 5 年 3 月 17 日(金) サンシップとやま 参加者：11 名

講義「社会福祉協議会が果たすべき役割と職員に期待されること」

市町村社協巡回訪問支援

市町村社協を巡回訪問し、活動・組織強化に向けた課題集約や意見交換、情報提供・助言を行ったほか、「地域福祉活動計画」の改訂に取り組む市町村社協への職員派遣、各種研修会への講師派遣等を行った。

市町村社協活動強化費助成事業

市町村地域福祉活動計画等の策定支援、市町村社協の総合力強化の取り組み、地域生活課題解決に向けた資源開発等のための取り組みへの支援

- ・地域福祉活動計画等策定事業 5市町村社協（氷見市・南砺市・上市町・立山町・入善町）へ助成
- ・市町村社協総合力強化事業 5市町村社協（氷見市・滑川市・黒部市・砺波市・上市町）へ助成

取組項目3 意思決定支援のための体制づくり

（１）身近な地域における権利擁護相談支援の推進

日常生活自立支援事業を全市町村で実施

相談件数：23,839件、契約締結件数：新規87件

実利用件数：485件(令和4年度末現在)

ア 契約締結審査会の開催

- ・ 第1回 令和4年4月8日（金）
- ・ 第2回 令和4年5月13日（金）
- ・ 第3回 令和4年6月10日（金）
- ・ 第4回 令和4年7月8日（金）
- ・ 第5回 令和4年8月12日（金）
- ・ 第6回 令和4年9月9日（金）
- ・ 第7回 令和4年10月14日（金）
- ・ 第8回 令和4年11月4日（金）
- ・ 第9回 令和4年12月2日（金）
- ・ 第10回 令和5年1月13日（金）
- ・ 第11回 令和5年2月3日（金）
- ・ 審査案件34件、日常生活自立支援事業利用者の支援に関する助言、契約内容の報告、日常生活自立支援事業報告、運営適正化委員会からの指摘事項に関する対応報告など

イ 生活支援員研修の開催

- ・ 生活支援員基礎研修会の開催
令和4年9月22日（木） サンシップとやま 参加者：33名
- ・ 生活支援員ステップアップ研修会の開催
令和4年12月1日（木） サンシップとやま 参加者：45名
講義・グループワーク
「利用者への支援における留意点について」

ウ 専門員研修の開催

令和4年11月1日(火) サンシップとやま 参加者:18名

講義・事例検討

「意思決定支援とは」

エ 広報・啓発、調査研究の実施

- ・ パンフレットの配布
- ・ 富山県社会福祉士会 ばあとなあ富山との共催により、「高齢者・障がい者の権利擁護のための出前講座」の開催(9か所)
- ・ 全市町村社協を訪問し、利用者の状況確認、預金通帳及び関係書類の確認、事業に関する問題点・課題について調査実施

オ 成年後見制度利用促進研修会の開催

令和5年2月14日(火) 県民会館 参加者:20名

取組項目4 個別支援を通じた地域づくりを推進する専門職の育成

(1) 地域の特性や本人の強みを活かした支援の推進

コミュニティソーシャルワーク研修

ア 地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク研修

前期:令和4年10月20日(木)~21日(金)

後期:令和4年12月7日(水)~8日(木)

パレブラン高志会館 修了者:17名

コミュニティソーシャルワークの視点や考え方を理解し、その展開プロセスや手法を学ぶ機会として開催した。

イ コミュニティソーシャルワーク実践者フォローアップ研修

令和5年2月17日(金) 富山県民会館 参加者:13名

養成研修修了者各自の実践事例を共有し、グループ討議と個人ワークを通して今後の課題や必要な取り組み等について検討し、講師から助言を仰いだ

取組項目5 社会福祉法人等との連携・協働の推進

(1) 社会福祉法人連絡会の運営支援等

市町村社協が事務局を担う社会福祉法人連絡会や施設経営法人等と連携しながら実施されている事業の運営委員会に職員を派遣し、課題の把握や助言を行った。

(2) 「地域協同」推進シンポジウムの開催

令和5年2月8日(水) 富山県農協会館・オンライン 参加者:121名

地域共生社会の実現を目指し共に活動することを目的に、関係団体が活動報告を行い情報を交換するシンポジウムを、富山農業協同中央会、富山県厚生農業協同組合連合会、富山県生活協同組合連合会、ワーカーズコープ富山地域福祉事業所と共同開催した。

【推進項目 2】

誰もが役割を持ち支え合う共生のまちづくり

取組項目 1 多様な主体の参加とつながりづくりの促進

(1) ボランティアセンターの機能強化と市民活動との連携・協働への支援

ボランティア活動拠点の整備

ア ボランティア交流サロンの使用状況（令和 5 年 3 月末現在）

利用団体数 600 団体、利用者数 1,860 名

イ ボランティアワークルールの利用状況

利用団体数 321 団体

市町村ボランティアセンター活動事業

地域課題、生活課題に対応する地域住民、ボランティアの先駆的、自主的な活動を促進するため、ボランティア活動の一層の振興を図り、市町村社協に助成した。

（ボランティア養成・研修事業、広報・啓発事業、災害救援ボランティア支援事業、調査・研究事業、ボランティアセンター運営事業 15 市町村 5,930 千円助成）

ボランティア活動養成研修事業の実施

ボランティアコーディネーター等養成研修

令和 4 年 6 月 14 日（火） サンシップとやま 参加者：23 名

講義・ワーク

「ボランティアマネジメントの必要性と業務の流れ」

ボランティア活動コーディネーター設置事業

市町村ボランティア活動コーディネーターの設置助成（15 市町村 22 名分）

県ボランティアセンターの運営

・ 運営委員会の開催

令和 4 年 10 月 14 日（金） 令和 5 年 2 月 22 日（水） サンシップとやま

・ 関係会議及び県内外研修会等に参加及び講師出向（全国社会福祉協議会、ブロック社協職員会議、研修会、福祉関係学会、市町村社協の研修等、オンライン含む）

(2) 福祉のまちづくりの視点による市民活動団体等との連携・協働

ボランティア活動の広報、啓発

ア ボランティア情報の提供

・ ボランティア情報誌の発行

広報誌「福祉とやま」（奇数月に各11,000部発行）の中に、ボランティアグループ・NPO団体や助成金情報等関係の記事を掲載

配布先：市町村社協、市町村行政、県内福祉施設、小中高校、図書館・公民館等、教育施設等

・ マスコミ各社、関係機関等に毎週 1 回ボランティア情報を提供、県社協ホームページにボランティア情報等を掲載

イ ボランティアガイド作成・配布

ボランティア活動メニュー等を記載したハンドブックを作成するとともに、相談窓口に設置配布、PDFデータを県社協ホームページに掲載

「ボランティア活動強調月間事業」の実施協力

県内各市町村社協がボランティアフェスティバル等の開催

スキル活用社会貢献セミナー開催事業

スキル活用社会貢献セミナー

令和5年3月14日(火) サンシップとやま 参加者：10名

講義『あなたのスキルをgiveしませんか』

ボランティアグループ活性化等発掘支援事業

ボランティアグループ、NPO団体の活動の立ち上がり支援並びに子育て支援活動のボランティア団体支援のための助成を行った。

設立後、間もない(設立後5年未満)ボランティアグループ 7団体 765千円助成

子育て支援活動のボランティアグループ 6団体 535千円助成

(3) 福祉教育・ボランティア学習の推進

福祉教育地域指定推進事業

学校と地域、市町村ボランティアセンター等が企画段階から協働し、地域の社会資源を活かした福祉教育・ボランティア体験学習を実施するため、13市町村社協(13か所)を指定した。

福祉教育サポーター養成確保事業

身近な地域(地元)で、多様な団体、学校、地域が協働で取り組めるよう「福祉教育」に取り組む「福祉教育サポーター」の養成確保事業を立山町社協・朝日町社協で実施した。

高校生介護等体験特別事業

県立桜井高校と県立氷見高校の2校の指定校において、介護体験、ボランティア活動等を行った。

富山県福祉教育セミナーの開催

令和5年1月19日(木) サンシップとやま 参加者：38名

基調講演 「福祉教育実践から学ぶ～学校や地域の結びつきをより強く～」

シンポジウム「地域における福祉教育の取り組み」

(4) 高齢者の生きがいづくりの推進

「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」参加事業

ア 「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)」に県代表選手を派遣

県内予選会の開催(17種目、合計2,209名参加)

令和4年11月12日(土)～15日(火)23種目 選手163名派遣(ほか本部委員11名)

美術展11点出品(選手団全体成績:団体準優勝2、優秀賞5、個人1位1、2位2、準優勝1、3位5ほか入賞12)

イ 第20回富山県ねんりん美術展の開催

令和4年10月13日(木)～14日(金)富山県民会館美術館 6部門 57点展示 550名
来場

情報誌(VITA)発行事業

中高年向け情報誌「VITA(ビタ)」の発行(年4回、各1,800部)

いきいき長寿大学開催事業

ア すこやか活動講座(富山会場116名、高岡会場80名、合計196名参加)

令和4年6月～12月 各会場6回 合計12回

内容:健康な睡眠と睡眠障害、のどの違和感と嚥下障害、シニア世代の栄養、
元気で生きるための終活、屋気楼のあゆみと科学、ニュースこの1年

イ いきいき脳トレリーダー養成講座(専門的実践講座)

令和4年8月～12月 高岡市 7回コース 21名参加、うち19名修了

内容:脳トレーニングの問題づくり、体験活動の進め方、レクリエーション、
ふれあいいきいきサロンでの体験実習

ウ 脳トレ問題集の発行(県内13脳トレクラブから問題提供、4回、計27,500部)

いきいき友の会事業の運営

会員数(令和5年3月末現在) 個人3,605名、法人・団体32

ア 個人会員サービス提供事業

ア) 情報誌発行事業

情報誌「VITA」の発行(年4回、計16,700部を会員に送付)

別冊イベントニュースの発行(年4回、計16,700部を会員に送付)

イ) サービスカード発行事業

会員証による割引サービスの実施(協力店103店舗、一覧を6,000部発行)

ウ) 友の会フェスティバル開催事業

「第31回講演と演芸のつどい」の開催

令和4年7月16日(土) オーバード・ホール 700名来場

講演(スポーツジャーナリスト 増田明美) 落語(桂三四郎) ものまね(アキラ・
ワソワズ)

エ) 催事割引事業

コンサート等のチケット割引サービス(24公演、391名利用)

オ) VITA旅行会開催事業

15企画を催行、35名参加

カ) 会員交流会事業

自然観察会3回、40名参加(安居寺16、立山寺18、ねいの里6)

医食同楽の会3回 19名参加

美術鑑賞講座5回 55名参加

パソコン教室(年賀状)1回 13名参加、講演会1回 75名参加

キ) 生きがいづくり普及推進員事業(会員による自主企画事業)

委員9名、意見交換会1回

立山まんだらの里 芦峯寺をめぐる20名、ミニ門松づくり24名、盆栽づくり33名、
エコタウン見学会8名

イ 法人会員サービス提供事業

32 法人等に対し、年会費相当分の個人会員と同様の特典を付与。

情報誌「V I T A」に企業名を掲載

ウ 会員組織の強化

既存V I T Aクラブ 26 の支援（クラブ一覧の発行、活動助成金の交付）

クラブ主催の新規会員体験講座の開催（4 クラブ、106 名参加）

（ 5 ）高齢者の社会参加活動の促進

シニアタレント社会活動事業

ア 養成研修会の開催

令和 5 年 2 月 8 日(水) サンシップとやま 52 名参加（うち新規 19 名）

イ 登録及び紹介

シニアタレント 231 名（語り部含む）、シニアタレントグループ 47

ウ 連絡協議会の開催（委員 8 名、6 回）

エ 第 20 回シニアタレント祭りの開催

令和 4 年 9 月 3 日(土) サンシップとやま 52 名参加

講演、活動発表、演奏、展示

オ 世代間交流会（講師・出演：シニアタレント）への助成 10 件

元気高齢者の仲間づくり支援事業

ア サークルの登録及び支援

元気高齢者サークル 22、ねんりん健康運動推進クラブ 32、合計 54

イ 情報提供及び相談業務（相談員 1 名配置、相談件数 86 件）

ウ 県内のシニアサークルの紹介

ホームページに 600 サークルを掲載、サークル一覧の発行（年 2 回、計 12,500 部）

エ 体験教室及び世代間交流会等の開催（各競技団体等へ助成）

3 種目、3 回実施、計 197 名参加

オ 体験教室及び世代間交流会の開催（4 件 107 名参加）

エイジレス社会活動推進事業

エイジレス社会リーダー養成塾の開催

7 月から 11 月まで計 8 回 富山県民会館 参加者 26 名（うち卒塾生 17 名）

エイジレス社会づくりの社会的背景やニーズ、具体的な活動手法に係る講義など

取組項目 2 災害に備えた地域づくりと福祉支援体制の強化

（ 1 ）災害時の要援護者支援・福祉救援の取り組みの充実

県民に幅広く、災害救援ボランティア活動の普及を図るため講演会及び登録ボランティア
コーディネーター・リーダーの県防災訓練への参加を実施

災害救援ボランティア訓練事業

災害救援ボランティアシンポジウム

令和 5 年 2 月 16 日（木） サンシップとやま 参加者：51 名

基調講演 「災害救援において私たちには何ができるか」

シンポジウム「現場から読み解く災害救援の実態」

（ 2 ） 災害時のボランティア活動の展開支援

災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修会の開催及び登録

基礎コース 令和 4 年 8 月 21 日（日） 富山県民会館 参加者：20 名

実践コース 令和 4 年 9 月 11 日（日） パレプラン高志会館 参加者：17 名

令和 5 年 3 月末現在、251 名の災害救援ボランティアコーディネーター・リーダーが登録

（ 3 ） 専門職等関係機関・団体との連携・協働

市町村社協災害ネットワーク推進事業

災害時における県社協と県内社協の緊急連絡網及びメールによる緊急通報システムを整備

災害福祉広域支援事業

富山県内外における災害時の福祉広域支援ネットワークの連携を図り、「富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」の開催と、災害派遣福祉チーム員（富山 D W A T）の登録者の養成及び研修を行った。

また、富山 D W A T の派遣のための備品等を整備した。

ア 「富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」の開催

令和 5 年 3 月 23 日（木） 富山県民会館 出席者：19 名

イ 「災害派遣福祉チーム員登録研修」の開催

令和 4 年 9 月 2 日（金） テクノホール 参加者：10 名

【登録者】上記研修受講修了者 10 名を富山 D W A T に登録（現登録者 117 名）

ウ 「災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修」の開催

令和 5 年 2 月 28 日（火） テクノホール 参加者：集合 36 名、オンライン 10 名

エ 災害派遣福祉チーム員派遣用物資等の整備

（ 4 ） 市町村社会福祉協議会における災害時の業務支援

社会福祉協議会 事業継続計画（ B C P ）策定支援研修の開催

令和 5 年 2 月 7 日（火） オンライン 参加者：40 名

講義「社会福祉協議会における B C P 策定の意義について」

実践報告「社会福祉協議会における B C P 策定の実際」

【推進項目 3】

福祉人材の確保・育成・定着と福祉サービス事業者への支援

取組項目 1 福祉職場の魅力発信と福祉人材の確保

(1) マッチング支援強化による人材確保・定着

福祉人材無料職業紹介事業の充実

ア 全社協・中央福祉人材センターとともに運営・管理を行う「福祉人材情報システム」(C O O Lシステム)及びホームページ「福祉のお仕事」を活用した求人・求職登録の促進と福祉の職場・資格、労働市場の動向等に関する情報の提供(保育分野を含む)

- ・相談件数 3,598 件(求人 1,743 件、求職 1,855 件)(前年度末 3,121 件)
- ・登録求人件数 2,160 件(前年度末 2,477 件)
- ・登録求人数 4,068 人(前年度末 4,848 人)
- ・登録求職者数 749 人(一般 444 人、学生 305 人)(前年度末 791 人)
- ・職場見学者数 204 人(前年度末 160 人)
- ・職場体験者数 6 人(前年度末 7 人)
- ・紹介者数 172 人(前年度末 168 人)
- ・採用者数 152 人(一般 69 人、学生 83 人)(前年度末 154 人)

イ 職業訓練受講者へ求職登録の働きかけ

- ・110 名 内訳：初任者研修 8 回 62 名、実務者研修 1 回 33 名、入門的研修 2 回 15 名

啓発・広報活動の強化

- ・利用促進用リーフレットの配布(求職者・学生、ハローワーク等)
- ・「福祉とやま」による事業内容や行事等の記事の掲載(6 回)
- ・県社協及び「福祉のお仕事」ホームページによる事業所一覧、行事等の情報を掲載
- ・C O O Lシステム 求職者マイページによる行事等の案内をメール配信
- ・市町村広報誌への掲載(ハローワーク出張相談実施日)10 市町村
(高岡市、魚津市、氷見市、黒部市、砺波市、小矢部市、射水市、舟橋村、立山町、朝日町)

福祉職場説明会の開催

求人事業所と求職者が一堂に会し、様々な事業所の方針や仕事内容、待遇、求める人材等を直接確認できる機会の提供

- ・7 月 30 日(土)【福祉・介護】 富山国際会議場 参加者 95 名 参加法人 91 法人
- ・7 月 31 日(日)【児童・保育】第 1 回 富山国際会議場 参加者 119 名 参加法人 53 法人
- ・11 月 26 日(土)【児童・保育】第 2 回 サンシップとやま 参加者 7 名 参加法人 32 法人
- ・11 月 9 日(水)ハローワーク魚津・滑川との合同開催 新川文化ホール
参加者 16 名 参加法人 10 法人
- ・11 月 21 日(月)ハローワーク高岡との合同開催 ハローワーク高岡
参加者 10 名 参加法人 1 法人
- ・11 月 24 日(木)ハローワーク砺波との合同開催 砺波農村環境改善センター
参加者 32 名 参加法人 6 法人

富山の介護職員募集案内冊子作成・配布事業

県内介護施設等の求人情報を掲載した冊子を作成、ハローワーク・書店等で配布

掲載募集対象：介護職員処遇改善加算届出法人 596 法人

掲載法人：記事広告 49 法人、純広告 1 法人

作成部数：2,720 部

新任介護職員ネットワーク形成支援事業

離職率が高い就業後 1～3 年未満の新任介護職員を継続的にフォローすることにより、新任職員の早期離職防止・職場定着を図った。

ア 富山県福祉・介護職入職者合同入職式

令和 4 年 4 月 27 日（水） サンシップとやま

出席者 91 名（内訳：入職者 64 名、県福祉人材確保対策会議委員 15 名、
前年度の介護のがんばりすと 12 名）

内容 激励のことば（富山県知事）“ 初心 ” 表明、
講演「怒りの感情を理解して、接遇に活かす」
交流研修会「自分が余裕を持つための工夫」

イ 新任介護職員フォローアップ研修

・介護技術編 4 回 参加者合計 70 名

・ストレスマネジメント編 3 回 参加者合計 33 名（中止 1 回）

福祉・介護人材マッチング強化事業

キャリア支援専門員による相談体制とマッチング業務の強化

ア 同専門員を 2 名配置（介護福祉士）

イ ハローワーク等との連携事業

ハローワーク 6 か所（月 1～2 回）合計 96 回
相談合計 107 件（前年度 112 件）
（高岡 28、魚津 23、砺波 21、氷見 6、滑川 21、小矢部 8）

ハローワーク 5 か所 合計 52 回
参加者合計 220 名（前年度 199 名）（高岡 11 回 34 名、魚津
12 回 50 名、砺波 12 回 92 名、滑川 11 回 36 名、氷見 6 回 8 名）

サンシップとやま 6 回
参加者合計 15 名（前年度 28 名）

ウ 求人・求職者情報の提供

登録求職者向けに求人情報誌を毎月送付（12 回、918 部発行）

福祉人材情報システムを利用した事業所向けのスカウトサービス 9 件

人材確保相談事業

他機関の実施する職場説明会において、福祉職場・資格取得等に関する相談に応じたほか、養成施設・事業所等への訪問・相談等の実施

・富山市主催の介護職場の就職説明会 相談ブース出展 4 回（5/25、7/27、9/28、11/16）

・マイナビ主催の福祉・介護業界就職セミナー 就活相談ブース出展（3/25）

・事業所訪問 訪問 19 か所（内訳：職業訓練校 9 か所、事業所訪問 10 か所）

民間福祉・介護事業所の人材確保に関する調査の実施

県内民間社会福祉事業所の人材不足の現状等を把握し、人材需給に対処する基礎資料とするアンケート調査の実施

10月、1,659事業所対象、回答 939 箇所、回答率 56.6%

内容：職員数、保有資格数、入職者数、離職者数、離職理由、外国人材雇用者数、職場環境、キャリアアップ、など

富山県出身の福祉系学部・学科学生等の求職登録促進

富山県出身学生及び県内学生に対し求職登録を働きかけ、求人情報を提供

県外学生：東海・北陸・新潟・長野県ほか合計 42 校、登録者 30 人（前年度：42 人）

県内学生：県内養成 7 校、登録者 270 人（前年度：317 人）

保育士・保育所支援センター設置・運営事業

共働き世帯の増加や育児休暇の定着により、人手のかかる 0～2 歳児の途中入所が増え、保育所の求人ニーズが高まっているため、有資格の未就業者の職場復帰や現役保育士の職場の定着を支援するためのセンターを開設し、相談や就職あっせん等を実施

ア センターの運営と啓発

） 専門相談員の配置

- ・再就職支援コーディネーター1 名（保育士）

） 啓発

- ・業務案内リーフレットの作成 2,000 部（保育所、ハローワーク等に送付）
- ・ポスターの作成 500 部（子育て支援センター、小児科医院、商業施設、養成校等に送付）

イ 相談業務と就職あっせん

- ・相談件数 2,304 件（求人 1,458 件、求職 846 件）（前年度末 2,301 件）
- ・登録求人数 982 件（前年度末 1,232 件）
- ・登録求人数 1,809 人（前年度末 2,441 人）
- ・登録求職者数 258 人（一般 96 人、学生 162 人）（前年度末 285 人）
- ・スカウトサービス 指名件数 4 件（前年度末 1 件）
- ・職場見学者数 91 人（前年度末 91 人）
- ・紹介者数 110 人（前年度末 117 人）
- ・採用者数 103 人（一般 39 人、学生 64 人）（前年度末 109 人）

ウ 再就職支援研修会

） 保育所（園）・認定こども園等における雇用管理と人材育成・定着セミナー

令和 4 年 10 月 5 日（水）・6 日（木） サンシップとやま

参加者：理事長・園長等 11 名

1 日目 講義「保育所(園)・認定こども園等における雇用管理のポイント」

2 日目 講義「職員の定着率向上に向けて」、「人材育成・定着のポイント」

働きやすい職場づくりのための取り組みの推進

ア 独立行政法人福祉医療機構退職手当共済事業の事務受託

イ 社会福祉法人福利厚生センター（通称：ソウェルクラブ）受託事業の実施

ソウェルクラブ富山県事務局として、民間社会福祉事業従事者を対象にソウェルクラブへの加入促進、福利厚生サービスの充実、会員同士の交流やリフレッシュを目的とした各種事業を実施

会員交流事業の実施
地元企業提携の拡充
会員サービスメニューの充実
福利厚生企画情報会議の開催
未加入法人への加入勧奨活動

(2) 幅広い層に向けた魅力発信

親子夏休み福祉の仕事バス教室

- ア 東部会場 令和 4 年 7 月 26 日 (火) 特養 2 箇所 17 名
イ 西部会場 令和 4 年 8 月 9 日 (火) 特養 1 箇所 中止
合計 17 名 (*新型コロナウイルス感染症拡大による中止 特養 1 箇所 19 名)

高校生等の福祉の魅力体験バス教室

- ア 富山会場 令和 4 年 8 月 3 日 (水) 富山市周辺の特養 4 箇所 27 名
イ 高岡会場 令和 4 年 8 月 5 日 (金) 高岡市周辺の特養 2 箇所 15 名
高岡会場 令和 4 年 8 月 17 日 (水) 高岡市周辺の特養 1 箇所 14 名
合計 56 名 (*新型コロナウイルス感染症拡大による中止 特養 6 箇所 42 名)
参加者進路先 3 年生 20 名中 福祉・医療分野への進学及び就職者 15 名

中学・高校生への介護の出前講座事業

- ア 総合受付窓口の設置
中学・高校の出前講座の受付、調整
イ 中学・高校への介護の出前講座 (富山県介護福祉士会及び介護福祉士養成校に委託)
・中学校への出前講座 9 ~ 2 月 延べ 16 校 1,117 名受講
・高校への出前講座 6 ~ 2 月 延べ 17 校 277 名受講

がんばる介護職員応援事業

- ア がんばる介護職員の表彰 (通称 : 介護の中堅職員がんばりすと 2022)
福祉・介護の現場で新任職員の指導育成等で活躍している職員を表彰・紹介することにより、職員のモチベーションの向上と、介護の仕事に対するマイナスイメージの払拭、社会的評価の向上を推進
・対象 勤続 5 年以上 12 年未満、新人の指導役、介護福祉士、所定の研修修了者
・被表彰者 20 名 (16 法人) (578 法人へ依頼)
・表彰式 令和 4 年 11 月 6 日 (日) ファボーレ太陽の広場
イ 被表彰者からのコメントを新聞紙面に掲載
期日 令和 4 年 11 月 5 日 (土) 北日本 2 頁、読売・富山全 5 段
ウ 啓発用小冊子の作成・配布
新聞紙面を再構成した小冊子を県内の全高校 1 年生等に配付
作成部数 : 12,000 部
エ イメージアップ・テレビ CM の制作
・ホームヘルパーの日編
TVCM 民放 3 局 (8/4 ~ 10 7 日間) 15 秒、165 本
Google 広告 (YouTube) 6 秒 164,673 回、15 秒 105,633 回
Twitter 広告 126,021 回

・介護の日編

TVCM 民放3局(10/30~11/5 7日間) 15秒、165本

Google 広告(YouTube) 6秒 159,628回、15秒 93,259回

Twitter 広告 86,462回

放映終了後もウェブサイトで公開

オ 学生や若手職員へのPR活動支援(介護のがんばりすと)

他分野からの転職者への助言、合同入職式でのメッセージ等

介護の日の啓発活動

介護を身近なものとしてとらえ、それぞれの立場で考えていくため、関係機関・団体等が連携して開催するイベント「介護の日フェスティバル」の企画に協力

・実行委員会への参加(構成:事業所団体、職能団体、養成校、行政など)

教員免許法の特例に基づく「介護等体験」支援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、富山県内の施設等での受入れ調整を原則中止した。

(3) 多様な人材の参入促進・すそ野拡大

離職介護人材の届出制度等の活用推進

離職した介護人材や保育士の当センターへの届出を広く周知し、再就職準備金の活用等を通じて就職を支援

- ・ポスター、リーフレットの配布、「福祉とやま」への掲載等
- ・新規届出件数 70件(介護 52件、保育 18件)
- ・有効届出件数 703件(介護 299件、保育 404件)

介護助手等就労マッチング支援事業

介護職の業務の機能分化を図り、清掃・配膳・見守り等身体的介助を伴わない業務を担う「介護助手」と介護事業所とのマッチングを実施し、元気高齢者や子育て世帯等のニーズに応じた多様な働き方を促進

ア 介護助手等普及推進員の配置 1名(介護福祉士・介護支援専門員)

イ 希望者の掘り起こしと求職登録の働きかけ(つどいの場等訪問 51回)

ウ 介護助手にかかる求人登録の働きかけ(事業所等訪問 80回)

エ 啓発

・募集チラシの作成 6,370部(富山市内地区センター・行政センター、関係機関等に送付)

オ 相談業務と就職あっせん

- ・相談件数 360件(求人 196件、求職 164件)
- ・登録求人件数 26件
- ・登録求人数 53人
- ・登録求職者数 33人
- ・紹介者数 11人
- ・採用者数 9人

富山県福祉人材確保対策会議事務局

福祉人材確保の取り組み等について協議

- ・ 8 月 10 日 第 1 回ワーキンググループ（県民会館）
- ・ 12 月 20 日 外国人介護人材マッチング等支援ワーキンググループ（県民会館）
- ・ 2 月 21 日 第 2 回ワーキンググループ（県民会館）
- ・ 3 月 27 日 福祉人材確保対策会議（県民会館）

介護福祉士修学資金等貸付事業

介護福祉士等養成施設に在学する学生に対する修学資金の貸付け

- ア 介護福祉士等修学資金 申込 25 件、決定 19 件、累計 401 件
実務者研修枠 申込 4 件、決定 4 件、累計 40 件
内定制度（令和 5 年度入学者）申込 8 件、決定 8 件
- イ 離職介護人材就職準備金
介護業務に再就職する人に対する就職準備金の貸付け
申込 15 件、決定 15 件、累計 92 件
- ウ 介護分野就職支援金
介護分野に初めて転職する人に対する就職準備金の貸付け
申込 30 件、決定 30 件、累計 48 件
- エ 障害福祉分野就職支援金
障害分野に初めて転職する人に対する就職準備金の貸付け
申込 1 件、決定 1 件、累計 12 件
- オ 福祉系高校修学資金
福祉系高校に在学する学生に対する修学資金の貸付け
申込 10 件、決定 10 件、累計 10 件

保育支援貸付事業

- ア 保育士修学資金
保育士等養成施設に在学する学生に対する修学資金の貸付け
申込 34 件、決定 26 件、累計 81 件
内定制度（令和 5 年度入学者）申込 9 件、決定 8 件
- イ 保育補助者雇上費
保育士の業務負担を軽減するために保育補助者を雇上げる費用を貸付け
申込 0 件、決定 0 件、累計 8 件
- ウ 保育料の一部貸与
未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付け
申込 9 件、決定 9 件、累計 66 件
- エ 潜在保育士就職準備金
保育士として再就職する人に対する就職準備金の貸付け
申込 17 件、決定 17 件、累計 140 件

児童養護施設退所者等貸付事業

児童養護施設を退所し就職した者への家賃貸付け、進学者への家賃・生活費貸付け、資格取得希望者への取得費用貸付け

- ア 生活支援費貸与 申込 2 件、決定 2 件、累計 4 件

- イ 家賃支援費貸与 申込 2 件、決定 2 件、累計 4 件
ウ 資格取得支援費貸与 申込 3 件、決定 3 件、累計 8 件

取組項目 2 専門性を持った福祉人材の育成とキャリア形成支援

(1) 委員会等の開催

富山県福祉カレッジ研修カリキュラム検討分科会 令和 5 年 1 月 13 日(金)

富山県福祉カレッジ運営委員会 令和 5 年 1 月 26 日(木)

(2) 福祉カレッジ研修事業の実施

福祉人材の養成及び資質の向上を図るための研修を実施 受講者実人員 5,627 名

ソーシャルワーク・多職種連携研修

専門多職種連携セミナー、相談援助技術研修

ケアワーク研修

福祉用具体験講座 ・ 、新任職員介護技術実践サポート研修、新任職員指導者技術向上研修、腰痛予防推進研修(腰痛予防研修・フォローアップ研修・リフトリーダー養成研修)、腰痛予防指導者育成研修(基礎研修・フォローアップ研修)、腰痛予防対策取組み事例報告会、腰痛予防推進[出前講座] 介護ロボット活用推進研修、福祉用具プランナー研修、富山型デイサービス職員研修(初級編・中級編・看護職編)、施設訪問中堅リーダー研修、介護施設における安全対策担当者養成研修、認知症ケア研修(初級編・応用編) 観察の視点を活かした介護職員記録研修、終末期ケア研修、虐待防止・権利擁護研修

福祉サービス経営研修

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者研修、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員研修、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダー研修、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員研修、社会福祉法人セミナー ・

目的課題別研修

乳幼児保育研修、障害児保育研修、ハートフル保育普及研修会(初任者研修) 子育て家庭支援セミナー、新任職員接遇・コミュニケーション研修、地域防災対応力強化研修、ホームヘルパー技術向上研修、サービス提供責任者研修、介護支援専門員更新・再研修、介護支援専門員実務研修、強度行動障害支援者養成研修(基礎研修・実践研修)、障害者(児)ホームヘルパー等養成研修、福祉サービス第三者評価評価調査者養成研修、福祉サービス第三者評価評価調査者継続研修、富山型デイサービス起業家育成講座、民生委員・児童委員研修、社会福祉法人監査指導担当者研修

(3) 介護支援専門員実務研修受講試験事業

令和 4 年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験の実施

試験実施日：令和 4 年 10 月 9 日(日)

試験会場：サンシップとやま、富山県農協会館

出願者数 594 名、受験者数 527 名、合格者数 104 名(合格率 19.7%)

取組項目3 ICT及び介護ロボットを含む福祉・介護機器の導入・活用支援

(1) 効果的な福祉・介護機器の活用支援

福祉・介護機器の展示・相談、貸出、情報提供

ア 展示場・モデルルームでの展示及び相談体制の整備

展示品：526点、来所者数：495名、相談者数：311名、相談件数：411件

イ 適合評価を目的とした専門職への貸出事業の実施

貸出件数：5件

ウ ホームページ及び広報誌への掲載による情報提供

福祉・介護機器の理解・活用促進に繋がる研修及びイベントの開催

ア 福祉用具活用講座（一般県民対象） 参加者：136名（12回）

イ 福祉用具活用講座（福祉関係者対象） 参加者：566名（65回）

ウ 小・中・高生の介護講座 参加者：175名（5回）

エ 新任職員介護技術実践サポート研修（福祉関係者対象） 参加者：189名（7回）

オ 新任職員指導者技術向上研修（排泄編・排泄技術編） 参加者：32名

カ 福祉用具・アイデアコンクールの開催 応募作品数：131点 受賞作品数：22点、1校

住宅改修に関する相談事業の実施

福祉用具・住宅改修活用広域支援事業

ア 専門相談員の登録（相談員の発掘と資質向上）

登録相談員：10名

イ 福祉用具・住宅改修の相談・充実

所内相談・出張相談総数：39件（延べ53件）

ウ 福祉用具・住宅改修活用広域支援事業の広報（関係機関及び関係者）

・福祉用具・住宅改修出張相談事例集の作成・配布

・パンフレットの作成・配布

・関係機関に対する相談ニーズ調査の実施

(2) 福祉・介護機器を活用した介護技術研修の実施と指導者の育成支援

介護技術向上のための研修の実施

利用者の特性や能力に適した福祉・介護機器の選定を支援し、利用者・介助者双方にとって安全で安楽な介護の知識と技術の普及・定着を推進する。

ア 新任職員介護技術実践サポート研修の実施

イ 新任職員指導者技術向上研修の実施

ウ 福祉用具プランナー研修の実施

腰痛予防対策推進研修の実施

ア 腰痛予防研修会

介護職員の腰痛予防のために必要な知識・技術を習得し、職場での腰痛予防対策を推進するための研修を実施

・第1回 令和4年6月13日（月）6月14日（火） サンシップとやま 参加者：35名

・第2回 令和4年6月27日（月）6月28日（火） サンシップとやま 参加者：35名

イ 腰痛予防フォローアップ研修会

腰痛予防研修修了者のスキルアップを図るための研修を実施

令和4年6月15日（水） サンシップとやま 参加者：20名

ウ リフトリーダー養成研修会

介護職員の腰痛予防と利用者の安全な移乗のために、リフトを使用した介助方法を指導できる人材を養成するための研修を実施

- ・第1回 令和4年9月14日(水) 15日(木) サンシップとやま 参加者：18名
- ・第2回 令和4年9月14日(水) 16日(金) サンシップとやま 参加者：19名

エ 腰痛予防指導者育成研修会

福祉施設において、介護職員の腰痛予防対策が推進できるように、指導者を育成するための研修を実施

- ・基礎研修：施設利用者個々に対応できる介助技術と職員への指導方法の習得
 - < Aコース > 令和4年7月4日(月) 7月12日(火) 7月26日(火) 8月2日(火)
サンシップとやま 受講者：14名
 - < Bコース > 令和4年7月4日(月) 7月11日(月) 7月25日(月) 8月1日(月)
サンシップとやま 受講者：12名
- ・フォローアップ研修：基礎研修修了者を対象に、受講者の指導力を高める
令和4年9月5日(月) 9月6日(火)
受講者：26名

オ 腰痛予防取り組み事例報告会

腰痛予防の取り組みとして介護ロボットの導入などに関して、事例報告会や意見交換会を開催することで、他施設への腰痛予防対策を含めたテクノロジーの普及・定着を図るために実施

令和4年10月22日(土) サンシップとやま・オンライン 参加者：37名

カ 腰痛予防推進[出前講座]

これから腰痛予防に取り組もうとする介護施設・事業所等へ講師が出向き、利用者の自立を引き出す介護技術を指導することにより、職員の腰痛予防意識の高揚や行動の変容の促進を目的に実施

吉見病院介護医療院：令和4年9月22日(木) 参加者：9名

特別養護老人ホームカモメ荘：令和4年9月29日(木) 参加者：22名

まちかどふれあいホーム一休庵：令和4年10月20日(木) 参加者：10名

腰痛予防対策推進施設の指定・支援

指定施設：(継続) 特別養護老人ホームきらら (南砺市)
特別養護老人ホームささづ苑 (富山市)
特別養護老人ホームソレイユ (富山市)
特別養護老人ホーム福寿園 (南砺市)
特別養護老人ホーム越野荘 (黒部市)
特別養護老人ホームほのぼの苑 (氷見市)
特別養護老人ホームあんの里 (魚津市)
特別養護老人ホームだいご苑 (高岡市)
介護老人保健施設城端うらら (南砺市)
介護老人保健施設みどり苑 (富山市)
特別養護老人ホーム七美ことぶき苑 (射水市)
特別養護老人ホームつまま園 (氷見市)
特別養護老人ホーム有磯苑 (朝日町)

(3) ICT及び福祉・介護機器の活用支援

福祉施設・事業所が、質の高い福祉サービスを効果的・効率的に提供することを支援するため、ICTや介護ロボット等を含む福祉・介護機器の導入・活用に関する情報提供を行った。

介護ロボット活用推進研修 シリーズ研修

令和4年6月24日(金) サンシップとやま 参加者：7施設27名

パッケージモデル事業 研修会

令和4年7月29日(金) サンシップとやま 参加者：35名

「介護の質を高めるための現場の生産性&働きがい向上とは」

「経営者として働きがいのある職場づくりをどうリードしていくか 実践ワークショップ」

見守り・コミュニケーション介護ロボット研修会の開催

令和4年9月26日(月) サンシップとやま 参加者：22名

移乗支援機器活用推進研修会の開催

令和4年11月24日(木) サンシップとやま 参加者：31名

取組項目4 福祉サービス事業者への支援とサービスの質の向上

(1) 社会福祉法人等の自立的経営と経営基盤の強化

福祉施設経営指導の推進

ア 社会福祉施設経営相談(相談件数 67件)

社会福祉施設経営相談室に専任及び兼任経営相談員2名、専門経営指導員(公認会計士、社会保険労務士、弁護士)3名を配置し、施設経営に対する指導・助言を実施

イ 「施設経営情報」の発行等による情報提供

ウ 福祉施設経営指導事業連絡協議会の開催

(構成者：県厚生部5課、富山市福祉保健部、県経営協役員、経営指導員等)

令和5年2月24日(金) 富山県民会館 出席者：23名

協議事項・最近の福祉施策の動き

- ・令和4年度指導監査実施状況について
- ・令和4年度社会福祉施設経営指導事業の状況について
- ・意見交換

エ 研修・集団指導の実施

富山県社会福祉法人経営者協議会との連携による、労務管理、経理事務、法律問題等に関する研修機会の提供及び集団指導

・社会福祉法人労務管理研修

令和4年7月19日(火) 富山県市町村会館 参加者：53名

講義 「適切な労務管理のポイント」

「短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険の適用の拡大」

「年5日の年次有給休暇の確実な取得の義務化」

・社会福祉法人経理事務研修

令和4年9月5日(月) 富山県市町村会館 参加者: 50名

講義 『会計基準の概要・会計処理の留意事項等』

・社会福祉法人法律問題研修

令和5年2月8日(水) 富山県総合福祉会館 参加者: 15名

講義 非正規労働者について - 正規労働者との違い -

最近の社会福祉施設内事故の紹介

(2) 富山県福祉施設支援資金の貸付及び償還管理

民間社会福祉施設を支援するため、整備費・運営費を貸付

貸付審査会の開催(2回)

貸付件数: 3件

貸付額: 37,700千円(令和4年度末貸付実績 25件、166,662千円)

(3) 福祉サービスに関する苦情解決のための取り組み強化

福祉サービス運営適正化委員会の開催

第1回 令和4年6月16日(木) サンシップとやま

第2回 令和4年12月15日(木) サンシップとやま

日常生活自立支援事業の運営監視

ア 運営監視部会による現地調査の実施

令和4年7月13日(水)~8月2日(火) 対象: 5市町社協(黒部市、砺波市、小矢部市、上市町、入善町)

イ 運営監視部会の開催

令和4年9月6日(火) サンシップとやま

協議事項: 実施状況、現地調査結果、現地調査報告

福祉サービスに関する苦情解決事業の推進

ア 苦情解決部会の開催(年6回)

第1回 令和4年 5月19日(木) サンシップとやま

第2回 令和4年 6月16日(木) サンシップとやま

第3回 令和4年 8月18日(木) サンシップとやま

第4回 令和4年12月15日(木) サンシップとやま

第5回 令和5年 2月2日(木) サンシップとやま

第6回 令和5年 3月23日(木) サンシップとやま

イ 苦情解決に必要な助言、相談、調査

苦情・相談受付件数: 49件

ウ 広報・啓発、調査研究の実施

- ・ 県社協ホームページ、県社協広報誌「福祉とやま」への掲載、リーフレット1,000部、福祉事業所等における苦情解決の手引き等の配布による広報啓発

エ 苦情解決責任者・苦情受付担当者・第三者委員を対象とした研修会の開催

・ 福祉サービス苦情解決研修会の開催

令和5年3月16日(木) オンライン 参加者:231名

講義 「苦情対応に求められる事業所の姿勢と苦情解決のあり方」

講義 「第三者委員の役割」

事例検討(個人ワーク)と解説

(4) 福祉サービス第三者評価事業の実施

地域密着型サービスにかかる外部評価の実施

認知症対応型共同生活介護事業所 16件

福祉サービスにかかる第三者評価の実施

社会的養護施設(児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院) 3件

児童福祉施設(保育所) 6件

福祉サービス評価・公表事業運営委員会の開催

第1回 令和4年4月19日(火) サンシップとやま

第2回 令和4年5月25日(水) サンシップとやま

第3回 令和4年10月21日(金) サンシップとやま

第4回 令和4年12月22日(木) 文書開催

第5回 令和5年2月10日(金) サンシップとやま

評価調査者の登録

登録者 24名(令和5年3月末日現在)

評価調査者研修会の開催

令和4年7月5日(火) サンシップとやま 参加者:21名

講義「調査員の役割と倫理」

(5) 利用者の福祉サービスの選択

介護サービス情報の公表事業の実施

・ 指定情報公表センターの運営

「令和4年度情報公表計画」に基づく報告・調査・公表事務

報告受理事業所 1,861件(令和4年10月~令和5年3月)

調査事業所 50件(令和4年11月~令和5年3月)

公表事業所 1,861件(令和4年10月~令和5年3月)

・ 新規事業所説明会の開催 2回

第1回 令和4年9月9日(金) サンシップとやま

第2回 令和5年1月27日(金) サンシップとやま

・ 公表事業運営委員会の開催

令和4年10月21日(金) サンシップとやま

・ 指定調査機関の運営

調査対象事業所への訪問調査実施 23件

・ 調査員の登録

登録者 26名(令和5年3月末日現在)

【推進項目 4】

地域福祉推進のための組織基盤の強化

取組項目 1 組織体制の強化

(1) 事務局体制の強化と職員の専門性や資質向上に向けた取り組みの推進

社協職員として必要な知識・技術の習得を図るため、外部研修へ参加及び通信教育講座を受講

・新任職員研修	3 名
・都道府県・指定都市社会福祉協議会新任職員研修会	3 名
・職員 3 年目研修	1 名
・通信教育講座（実力中堅社員コース）	1 名
・都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会	1 名
・社会福祉法人会計実務講座（入門コース）	1 名

(2) 富山県社会福祉協議会強化発展計画（第 5 次活動推進計画）の推進

「富山県社会福祉協議会強化発展計画（計画の期間：令和 4 ～ 8 年度）」の推進にあたり、職員説明会の実施により組織内での意識づけを図るとともに、多様な主体との連携・協働を図るため、関係機関への周知・配付を行った。

また、同計画に基づき、組織内の情報共有と組織横断的な協議・検討の場を設けるため、4 つのプロジェクトチームを設置し、各チームにおいて活動を行った。（再掲）

計画全体の推進に関するプロジェクトチーム

- ・プロジェクトチームメンバー：10 名
- ・打ち合わせ会の開催：2 回

テーマ別の課題に関するプロジェクトチーム

- 福祉課題研究プロジェクトチーム
 - ・プロジェクトチームメンバー：6 名
 - ・打ち合わせ会の開催：3 回
- スキルアップ促進プロジェクトチーム
 - ・プロジェクトチームメンバー：6 名
 - ・打ち合わせ会の開催：5 回
- DX・ICT推進プロジェクトチーム
 - ・プロジェクトチームメンバー：9 名
 - ・打ち合わせ会の開催：3 回
 - ・関係セミナー及び見学会等への参加：3 回

(3) 組織全体として課題に対応するための企画立案機能の強化

組織横断的なメンバーによるプロジェクトチームにおいて、テーマ別の課題を協議・検討するとともに、組織全体で取り組むべき課題については、部課長会への提案を行った。（再掲）

(4) 会員施設・事業所、賛助会員の加入促進

令和 5 年 3 月末現在会員状況

正会員：1,003 施設・団体 賛助会員：132 団体・個人

(5) 指定管理者としての富山県総合福祉会館（サンシップとやま）の機能強化

施設の指定管理業務を富山県から受託

指定管理期間（第 4 期 5 年目）：2018 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日（5 年間）

施設の利用状況

- ・ 研修室等利用率 42.20%（前年比 +3.79%）
- ・ 利用料収入 29,484 千円（前年比 +9.28%）
- ・ 減免団体利用率 92.31%（前年比 -1.45%）

取組項目 2 経営・財政基盤の強化

(1) 適正な業務執行体制の確立

役員会等の開催状況

会議名		開催日	主な審議事項
正副会長 会議	第 1 回	令和 4 年 5 月 31 日	第 1 回理事会、第 1 回評議員会への提出議案等
	第 2 回	令和 4 年 9 月 20 日	第 3 回理事会への提出議案等
	第 3 回	令和 5 年 3 月 20 日	第 6 回理事会、第 4 回評議員会への提出議案等
理事会	第 1 回	令和 4 年 6 月 8 日	3 年度事業報告・収支決算、強化発展計画（第 5 次活動推進計画）の策定、第 1 回評議員会（定時評議員会）の招集、福祉サービス運営適正化委員会事業報告、会長及び専務理事の職務執行状況報告
	第 2 回	書面	役員候補者の選定、評議員候補者の選定、評議員会の招集
	第 3 回	書面	富山県総合福祉会館指定管理者の指定申請
	第 4 回	書面	理事候補者の選定、評議員候補者の選定、評議員会の招集
	第 5 回	書面	評議員会の招集
	第 6 回	令和 5 年 3 月 28 日	4 年度収支補正予算、経理規程の一部改正、5 年度事業計画・収支予算、一時借入金（案）資金運用方針（案）社協の保険（役員等賠償補償）の加入内容、定款の一部変更、高齢者部分休業に関する規程の制定、事務局規程の一部改正、就業規則の一部改正、給与規程の一部改正、育児休業規程の一部改正、期間契約職員等育児・介護休業等に関する規程の一部改正、福祉カレッジ設置運営規程の一部改正、富山県いきいき長寿センターいきいき友の会会員・会費規程の一部改正、役員候補者の選定、評議員候補者の選定、評議員選任・解任委員の選任、第 5 回理事会議案第 1 号の決議内容の一部変更、会長及び専務理事の職務執行状況報告
評議員会	第 1 回	令和 4 年 6 月 28 日	3 年度事業報告・収支決算、強化発展計画（第 5 次活動推進計画）の策定報告
	第 2 回	書面	理事及び監事の選任
	第 3 回	書面	理事の選任
	第 4 回	令和 5 年 3 月 28 日	4 年度収支補正予算、5 年度事業計画・収支予算、定款の一部変更、役員の選任

監事会		令和4年5月27日	3年度業務執行状況及び財産状況の監査
評議員 選任・解任 委員会	第1回	書面	評議員の選任
	第2回	書面	評議員の選任
	第3回	書面	評議員の選任

(2) 多様な民間財源・基金の活用と自主財源の確保

基金運営委員会の開催

令和5年3月3日(金) サンシップとやま

報告事項 基金の積立・運用及び収益金の状況について

審議事項 令和5年度基金収益金の配分案について

研修受講料の徴収

図書斡旋による手数料収入の確保

取組項目3 情報収集と発信機能の強化

(1) 第69回富山県社会福祉大会の開催

地域福祉活動や募金活動の推進に尽力された個人及び団体を表彰するとともに、議事及び記念講演を行った(表彰状授与・感謝状贈呈241名、24団体)。

令和4年10月24日 富山県民会館ホール

(2) 福祉・生活課題の解決に向けた提言活動の推進

県福祉関係施策及び令和5年度県予算に関する要望書を令和4年11月10日に県・関係方面へ提出した。

(3) ウェブサイトや広報誌等の効果的活用による情報発信機能の強化

県社協ホームページ活用事業

情報発信の仕組みとして安定的に運用され、より閲覧しやすく情報を得やすいウェブサイトとなるよう、ページの改訂等を随時行った。

広報誌「福祉とやま」の発行及び編集会議の開催

- ・ 広報誌「福祉とやま」(奇数月に各11,000部発行)
- ・ 広報誌編集会議の開催 令和4年4月21日(木) 10月27日(木) サンシップとやま

(4) 各種助成金情報の提供

福祉関連の助成金情報についてウェブサイトに掲載し、広く周知するとともに助成金の問い合わせがあれば随時紹介・案内を行った。

令和 4 年度事業報告附属明細書

令和 4 年度事業報告には、社会福祉法施行規則第 2 条の 2 5 第 3 項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。